

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 051	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 花きにおける土壌中の微量元素の偏り等に起因する生理障害の原因究明	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 花きは品目が多岐にわたり一部の作物を除き生理障害の原因が不明なものが数多く存在する。また、本県は古くからの花き産地であり、同じ耕土で長年栽培されてきた事もあり土壌中の成分の偏り等も大きく、近年は微量元素の過不足（主に過剰）によると思われる生理障害の発生が見られる。かつては、スイートピーの葉の白化症状が長年のリン酸過剰施用によるリン酸蓄積による生理障害という研究成果により対策を講じることが出来た。 しかし、スイートピーでも土壌に起因すると思われる壊疽の発生により採花に影響が生じたりする事例が発生したり、キクでは紫褐色の斑点が下葉から広がり落葉するという症状が発生したりしており、バラ等の切り花栽培でも原因不明な症状が発生している。 そこで、生理障害が発生している植物とその栽培土壌等の成分分析等から原因を特定し、画像とともに情報を蓄積した、普及指導資料のデータベース化に向け、個別植物の生理障害の原因究明をお願いしたい。 対象地域 秦野市、平塚市、高座郡寒川町など 対象作物 小ぎく、ばら、スイートピーなど	
解決希望年限	① 1年以内 ② <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 ③ 4～5年以内 ④ 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	① <input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター ② 畜産技術センター ③ 水産技術センター ④ 自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部土壌環境研究課
対応区分	① 実施 ② <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 ③ 継続検討 ④ 実施済 ⑤ 調査指導対応 ⑥ 現地対応 ⑦ 実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	県内の土壌環境を構成する要因の解明と評価 1 土壌環境の変動要因解明と保全対策の確立 (2) 地力保全対策等診断調査 イ 作物生理障害診断調査		
対応の内容等	普及指導部等からの情報提供をもとに、上記課題の中で原因究明へ向けての分析や試験等を実施していきます。		
解決予定年限	① 1年以内 ② <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 ③ 4～5年以内 ④ 5～10年以内		
備考			